

YUASA 水風扇 保証書

型番 YAC-740N

持込修理

保証期間(本体)	お買上げ日より1年間		
※お買上げ日	平成	年	月 日
お客様	ご住所	〒□□□□-□□□□	
	ご芳名	様	
販売店	ご住所	TEL () - ()	
	店名	様	

ご販売店様 ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買上げ販売店にご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口にお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
(ニ) 本書のご提示がない場合。
(ホ) 本書のお買上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
(ヘ) 一般家庭用以外(業務用の使用、車両、船舶への搭載)

- に使用された場合の故障及び損傷。
(ト) 消耗品を交換する場合。
(チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
5. 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元(保証責任者)又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げ販売店または、お客様ご相談窓口にお問合せください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障(本体の水洗いなど)などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように(部品代、送料など)お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町16番1号 TEL 03-5695-1503

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などで困りの場合は、弊社お客様相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時

フリーコール 0120-988-475

東部サービスセンター TEL 048-920-3750 FAX 048-927-7882

西部サービスセンター TEL 072-225-5385 FAX 072-232-5635

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・フリーコールがお使いにならない場合は、各サービスセンターへ直接お電話をお願いします。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

YUASA
水風扇(みずふうせん)
型番
YAC-740N
取扱説明書(保証書付)

このたびは水風扇をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」(1～3ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

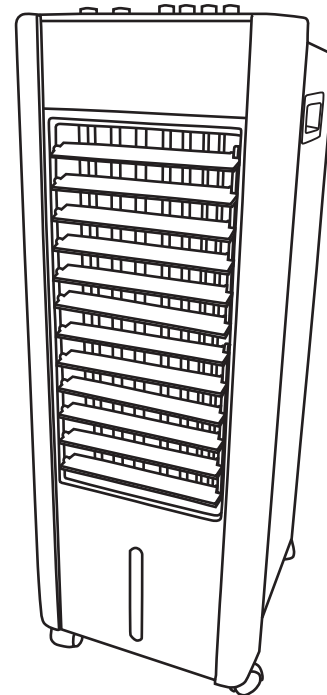
経年劣化によるご注意

長年使用している水風扇は、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・ 1-3
各部のなまえ・・・・・・・・・・ 4
使い方・・・・・・・・・・ 5-7
お手入れと保管について・・・・・・・・ 8-10
長年ご使用の水風扇はよく点検を・・ 11
アフターサービスについて・・・・・・・・ 11
修理を依頼される前に・・・・・・・・ 12
仕 様・・・・・・・・・・ 12
保証書、お客様ご相談窓口・・・・ 裏表紙



- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

保冷
パック付

⚠ 注意



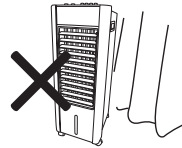
禁止

本製品は、一般家庭用です。次のようなところでは使用しない。
 感電、火災、破損、故障の原因になります。
 ●温室やビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しびがきかかるところ
 ●工場内や飲食店、厨房など油のつきやすいところ
 ●砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多いところ
 ●室外や40℃以上の高温になる場所
 ●ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのあるところ



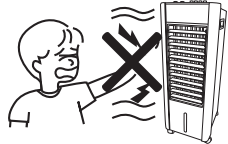
禁止

カーテンや家具などの障害物の周囲や不安定な場所で使用しない。
 また、壁から50cm以上離して使用する。
 ●破損や事故の原因になります。



接触禁止

吸排気口や可動部へ指などを入れない。
 特に風向きを変えるときは注意してください。
 ●けがをする原因になります。



禁止

風を長時間 身体に当てない。
 ●健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



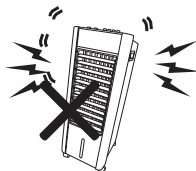
プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
 ●感電やショートして発熱することがあります。



使用を中止

本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止する。
 ●故障やけがをする原因になります。



禁止

テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使わない。
 ●電波が弱いときや室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離してご使用ください。



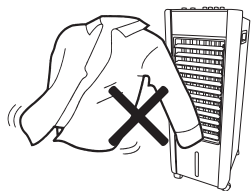
プラグをコンセントから抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
 ●けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



禁止

本体に衣類、タオルや布巾等を掛けて使用しない。
 ●故障や事故の原因になります。



禁止

水道水以外は使用しない。
 ●お湯（40℃以上）や薬品、洗剤などは本体やフィルターをいためますのでご注意ください。



禁止

車両・船舶では使用しない。
 DC/AC変換インバーターなどは使用しない。
 ●故障や事故の原因になります。

修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
弱・中・強 ボタンを押しても送風ファンが回転しない	電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか？ 水タンクが入っていますか？ ロックレバーがしっかり固定されていますか？ 水タンクが抜かれ、ポンプが上に上っている状態ではマイクロスイッチが働き電源の供給が停止します。
涼風がでない	水タンクに水が入っていますか？ 水タンクの水が不足していませんか？
悪臭がする	フィルター、水タンク、本体下部が汚れていませんか？
水が漏れる	水抜き栓がしっかりしまっていますか？ 保冷パックの使用により水タンク内の水が増えていませんか？ 保冷パックの使用にともなって結露などがおこっていませんか？ スクリーンフィルターは、確実に取り付けられていますか？ 本体下部に水がたまりすぎていませんか？

上記の処置をしてもなおらなかった場合は、お買上げの販売店へ点検・修理をお申しつけください。
 ●お客様ご自身での修理・改造は、危険を伴いますので絶対にしないでください。
 ※修理には特殊な技術が必要です。

仕様

電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	50HZ/60HZ、50W/55W
冷風方式	水冷気化方式(ポンプ循環)
風量	強中弱3段階
水タンク容量	3.5リットル
本体質量	約5.5kg
コード長さ	約1.7m
外寸	約240×297×678mm
付属品	保冷パック×2個(水タンク投入用)

※保冷パックのとける時間：約2～3時間(ただし使用する状況により異なります)

●この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

長年ご使用の水風扇はよく点検を

安全に末永くお使いいただくためには、よく点検をお願いします。

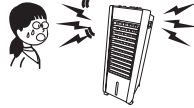
愛情点検



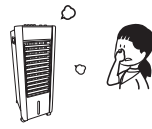
こんな症状はありませんか



★スイッチを入れても作動しない。



★異常な音がする。



★本体が異常に熱かったりコゲくさいにおいがする。

異常があれば
ご使用中!!

発煙・発火の恐れがあります。すぐに電源プラグを抜いてください。再使用の際には、必ず販売店にご相談ください。

- 上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

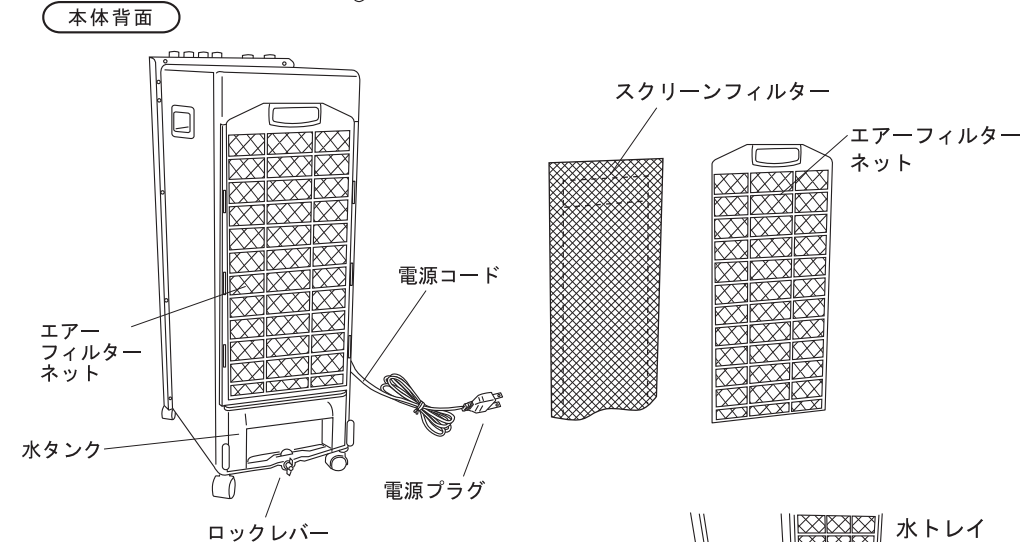
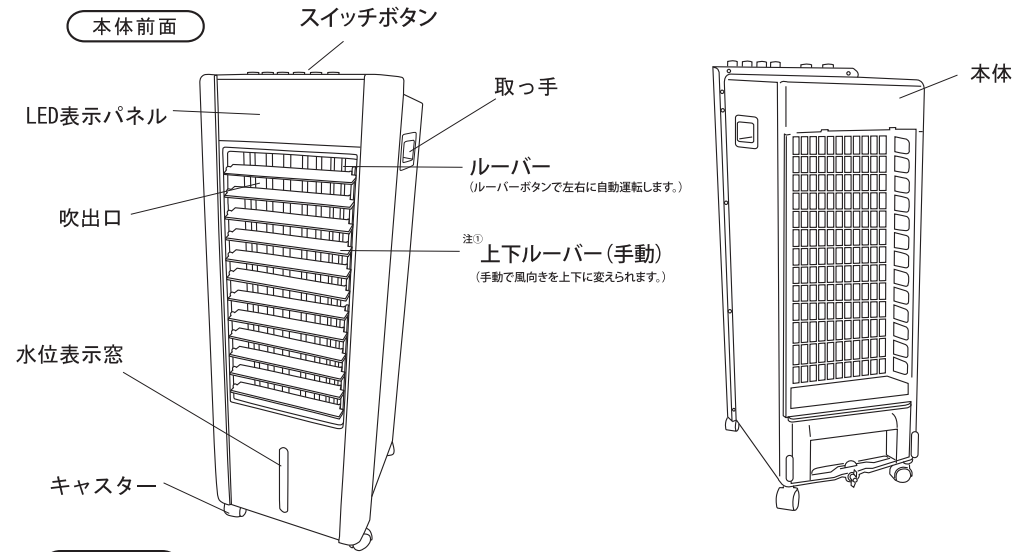
(よくお読みください)

- 保証書の内容のご確認と保管について
この製品には保証書がついています。保証書はお買上の販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理を依頼される時
お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- 水風扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- アフターサービスについてわからないことは・・・
上記の内容についての詳細・贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

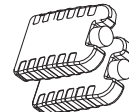
ユアサプライム株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

各部のなまえ

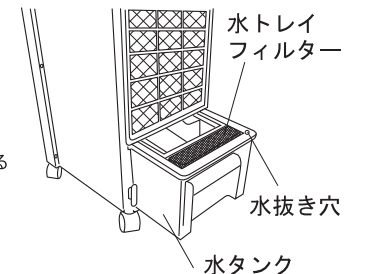


付属品

- 保冷パック(2個入り)



- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。



給水について

■『涼風』を使用する場合

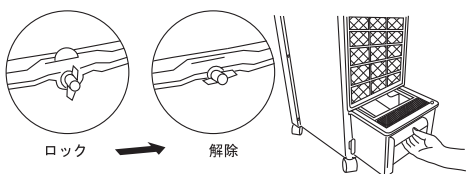
給水前のご注意 ●必ず運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 水タンクのロックを解除し、水タンクをゆっくりと引き出します。
※水タンクに水が残っているときは、水タンクを引き出す際に、水がこぼれないように、ゆっくりと引いてください。
※水タンクは停止線以上に引き出さないでください。タンクが本体からはずれ、タンクに残った水がこぼれることがあります。
- ※水タンクの出し入れによってポンプが上下に移動します。ポンプを破損しない様に、ゆっくりと出し入れしてください。
- 『MAX』位置までゆっくり水を入れてください。
※必ずきれいな水を使用し、『MAX』以上には給水しないでください。
※水位が水位窓の『MIN』位置まで下がりますと、給水ランプが点灯し、涼風機能を自動的に停止させます。
※この機能が働いている間は(水位が『MIN』のとき)涼風のスイッチを押しても涼風機能は、作動しません。
※引き続き涼風機能をお使いいただくためには水の補給をお願いいたします。
- 給水後はゆっくりと本体を収納し、ロックレバーをロックしてください。

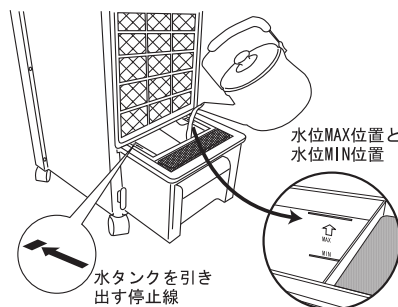
⊘ 熱湯は絶対に使用しないでください。
●タンクが変形する原因になります。

■水タンクの取り出し方法

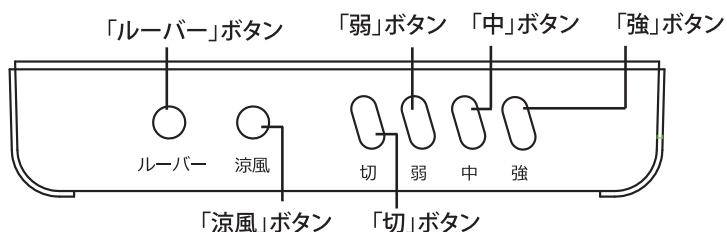
1. 水タンクのロックレバーを解除します。
2. 水タンクの取っ手をもちゆっくりと停止線まで引き出します。



⚠ 注意 ●必ず水漏れしても困らない平らな場所で、水タンクを支えながら給水してください。
●ゆっくり水を入れてください。

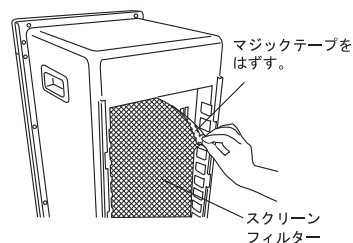


スイッチパネル



スクリーンフィルターのお手入れ

- スクリーンフィルターは、エアーフィルターネットの内側にあります。
- 上記、エアーフィルターネットのお手入れに記載の手順で、まずエアーフィルターを外します。
- 次に、本体から、スクリーンフィルターを外します。マジックテープどめになっていますので、取り外しが簡単にできます。
- スクリーンフィルターは薄めた中性洗剤液でやさしく洗い、直射日光を避けて十分乾燥させてください。
- お手入れの後は、スクリーンフィルターをマジックテープで本体に元通りにとめてください。次に、エアーフィルターネットを本体裏にセットします。



- スクリーンフィルターがタンクの外に出ていると、水もれの原因になります。
- マジックテープ部分をしっかりと固定してください。

保管の仕方

本体保管上の注意

- 長時間ご使用にならないときは、必ず水タンク及び本体下部の水を捨て、本体のスクリーンフィルター、エアーフィルターネット等が完全に乾燥している事を確認してから保管してください。
- 本体を袋に入れ、包装ケースまたはお手持ちの箱に包装してから湿気の少ないところに保管してください。

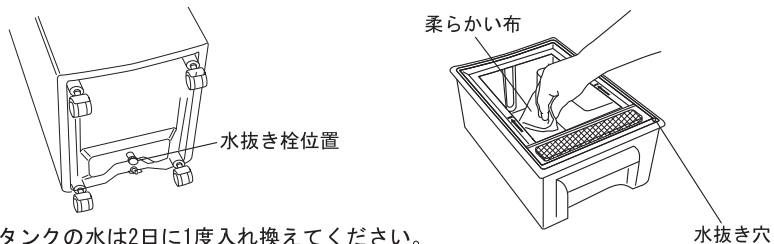
保冷パック保管上の注意

- 小児の手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光の当たらない湿気のない場所に保管してください。

⚠ ご注意

【シーズンオフにしまう場合】

完全に水を抜いてください。また内外部のフィルターは中性洗剤で洗って完全に乾燥してからしまってください。
※完全に乾燥しないまましまうと内部にサビ、黒カビ菌、ダニなどが発生する原因になります。



- 水タンクの水は2日に1度入れ換えてください。
- 必ずきれいな水を使用し、MAX以上には給水しないでください。
- 1週間に1回以上は水抜き穴から排水したのち、水タンクの残水をふいて風通しのよい場所に置いてよく乾燥させてください。
- 水タンクの汚れ、異臭がひどい場合は……
 - 水を捨てた後、きれいな水とごく少量の中性洗剤を使って、水タンクを柔らかい布で掃除してください。

注意 気温の高い時に2~3日使用しなかった場合、水が腐り悪臭の原因になりますので、必ず本体内の水を入れ替えてください。

本体のお手入れ

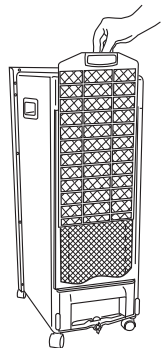
本体のお手入れは、ぬるま湯または中性洗剤を浸した布を絞り、やさしくふき取ってください。その後、柔らかい布でからぶきをしてください。

- 注意**
- ☆シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、アルコール、ベンゾール、磨き粉などで拭かないでください。樹脂や塗装部が変色、もしくは変質することがあります。
 - ☆化学雑巾でこすったり、長時間接触させたままにしておく、変質することがあります。
 - ☆長い間ご使用になると、電源プラグとコンセントの間に水分やホコリが付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布でふき取ってからご使用ください。

エアフィルターネットのお手入れ

- エアフィルターネットのお手入れ
- 取り外したエアフィルターネットは、薄めた中性洗剤液と柔らかいスポンジブラシでやさしく洗って下さい。
- お手入れの後は、直射日光を避けて十分乾燥させた後に本体裏面にセットしてください。

注意 エアフィルターを外したまま使用しないでください。
●故障の原因になります。



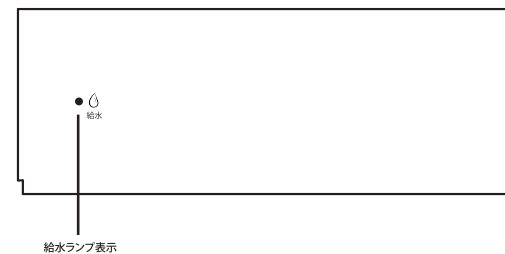
エアフィルターネットの取りはずし方法
スライドさせながら上に持ち上げて取り外してください。

方

「涼風」ボタン(※運転中でないと操作はできません)

- ・このボタンを押すと表示ランプが点灯し、涼風運転を開始します。^{*1}
- ・もう一度押すと、涼風運転を停止します。

- *1 涼風ボタンを押しますとポンプが作動し、涼風運転を開始します。その際、タンクに水が入っていない(少ない)場合は、約45秒後、安全装置が働いてポンプ作動が止まり、自動的に運転を停止した後、「送風」のみの運転に切りかわります。引き続き涼風機能をご使用される際は、涼風ボタンを元の状態に戻し、水を補給してから再度ご使用ください。



涼風運転とは

水タンク内にある水をポンプでくみ上げスクリーンフィルターに流し、その気化熱を利用して涼感を得るものです。打ち水の原理を応用しています。尚、部屋全体を冷やすものではありません。

⚠ ご注意

- 涼風運転は窓を開けて行ってください。
- ・「涼風」でご使用になるときは部屋の湿度が上がらないように、必ず窓を開けてご使用ください。
- ・梅雨時など、お部屋の湿度が高いときは、送風運転(涼風ボタンを押さない)をおすすめします。

「切」ボタン

このボタンを押すと全ての運転を停止します。

ご注意 ⚠ 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

「ルーバー」ボタン

- このボタンを押すと、ルーバーが作動します。
ルーバーが動くことにより風向きが左右に規則的に変わります。
 - もう一度押すとルーバーを停止します。
- *注①の上下ルーバー部分については、ルーバーボタンでの自動運転はいたしません。

保冷パックについて



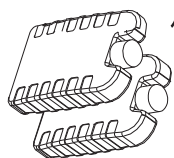
注意



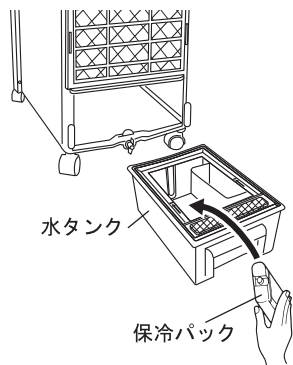
保冷パックを使用する場合、結露等により本体に水滴が付き、床等を濡らす恐れがあります。

- このボタンを押すと表示ランプが点灯し、ルーバーが作動します。
ルーバーが動くことにより風向きが左右に規則的に変わります。
- もう一度押すとルーバーを停止します。

*注①の上下ルーバー部分については、ルーバーボタンでの自動運転はいたしません。



保冷パック



水タンク

保冷パック

ご使用上の注意

- この保冷パックには、冷却剤(高分子吸収体)が入っています。
 - 保冷パックのキャップは絶対に外さないでください。
- ※保冷パックの破損などで保冷剤が漏れた場合は次のことにご注意ください。
- 冷却剤が皮膚についた場合は、石鹼と水でよく洗ってください。
 - 誤って冷却剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
 - 冷却剤が眼に入らない様に注意してください。万一、誤って眼に入った場合は直ちにきれいな水でよく洗い、異常があれば眼科医の診断を受けてください。

お手入れと保管について



警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
またぬれた手で抜き差ししないでください。

- 不意に作動してけがや感電の原因になります。

注意



水ぬれ
禁止

お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。

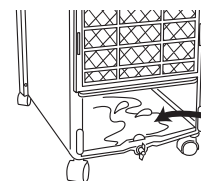
- ショート・感電・故障の原因になります。

水タンクのお手入れ

必ず運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※水タンクの取り出し方法は5ページを参照してください。

- 水タンク下部のロックレバーを解除してください。
- ゆっくりと水タンクを引き出してください。
※水が残っている場合は引き出す際に特に注意してください。
※本体を横に倒さないでください。ポンプの内部に残った水が逆流する恐れがあります。
※お掃除後必ず水トレイフィルターを設置してください。設置しない場合、水もれの原因になります。
- 水タンクを引き出した後(お手入れ時)、本体下部に水が残っている場合があります。その際は、柔らかい布などで残水をふいていただくか、風呂場などで本体下部の水抜き栓を抜いて残水を捨ててください。
- お手入れの後は水タンクをゆっくりと本体に収納し、ロックレバーをロックしてください。



本体下部に水が残っている場合は、柔らかい布などでふいてください。

注意

運転後すぐに水タンクを取り出すとスクリーンフィルターに残った水が本体底部に落ちることがありますので十分に注意してください。

注意

水タンクを清掃する場合は流し台や風呂場などをご利用ください。

注意

本体の残水を捨てる場合は風呂場などをご利用ください。横に倒さないでください。